

# 試練

ルイスビル ミシシッピ州 アメリカ合衆国

1964年04月05日

1 天のお父様、今日の午後、この屋根の下に集まり、神のこぼれを聞き、主イエス・キリストの栄光を見ることが出来るこの特権を、あなたに感謝します。父よ、私たちは大きな期待の下に集まっています。そして、あなたが今日の午後私たちを受け取って下さるように祈り、あなたを礼拝するために私たちが出かけてきた努力を尊重してください。ここにいるすべての魂を祝福してください。私たちは良いものは手に入れるのが難しいものであることを理解しています。ですから、私たちが彼らの犠牲のために、今日の午後癒されるものの中に誰も取り残されることが無いように祈ります。失われた者を救い、あなた自身への栄光を得てください。イエス・キリストの御名によってお願いいたします。アーメン。

どうぞおかけください。

2 私たちのブリキ屋根が聞くのを難しくしていますね。それほど時間をかけませんが、少しお話をさせてください。そして、私たちはプレイヤーラインを続けます。なぜなら、それが今日の午後に私たちが指定したのは、病人のために祈ることだったからです。

そして今、私はこれを言いたいのです。私がここでこのグループと一緒に居る事よりも多くの人々のグループと一緒にいることを楽しんだこと今までにはなかったと思います。あなた方は本当に素敵でした。少し前に、ジョンソン兄弟に話していたのですが、いつ集会をこれほど楽しんだかを覚えていません。あなた方の間にある素晴らしい霊、そして信念、信仰。私はここに1ヶ月ほど滞在したいので、そうすれば私たちは本当にお互いを知ることが出来るでしょう。通常、知り合いになった頃に、「さようなら」と言ってどこかに行かなければなりません。

3 この小さな警官が誰なのか、私は知りません。あの雨の中で目立って、帽子もかぶらずに、その交通を誘導しようとしています。もし誰かが彼を知っているなら、私のために個人的に彼に感謝して貰えますか？言っておきますが、彼は本当に良い仕事をしました。

ここに来てこの場所を片付けて修理してくれた人に感謝したい。今日この集会がここになる可能性があります。言いたいのですが、コミュニティはそれをする事になる、その勇気を持っている男性たちに大いなる賛辞を負っています、このような日に出て来てくれる人々に、私は大いなる敬意を表します。ほとんどの人は家に居るでしょう。私はあなたの勇気に感謝しています。そして、この困難の真只中にここに立って、この屋根の下に立って、何が起きているのかほとんど聞くことができませんが、それでもとにかくとどまることを決心していたのです。それこそが勇気なのです。私一人はそういう方が好きです。私はいつもその歌を思い出します：

私は天国に運ばれなければなりません  
楽な花壇で  
他の人が賞を獲得するために戦っている間、  
そして、血の海を航海しましたか？（はい、難しい!）

4 少し前のことですが、モンスーンの時期に激しく雨が降っていた南アフリカで、女性がどこにでも髪の毛を下ろして、一日中雨が降っているところで説教しました。私の人生でこんな癒しの会を見たことはなかったのです！

メキシコでは、しばらく前のことですが、このように雨が降っているときに、闘牛場で一日中説教をしていたことを覚えています。そして彼らは人々がその朝の9時にそこにいて雨の中にいました。そして彼女の腕の中で死んだ赤ちゃんを抱いていた女性。その赤ん坊は前の晩に亡くなりました、そしてその小さな赤ん坊は彼女の腕の中に横たわっていました。ある人が祈りのカードを配りました、そしてそれらをすべて配り終わっていました。もう祈りのカードはありませんでした。彼らは私をロープの後ろに降ろし、リングの後ろに戻して、このようにリングに入らせました。そしてビリーは走って私のところに来ました。彼は言いました、「パパ、僕何をするか分からない。」と彼は言いました、「そこに立っている300人の先導役が居ます。」

5 そして、何人がジャック・ムーアを知っていますか？みなさんのほとんどはジャック・ムーアを知っていると思います。彼は私と一緒にいました。

「そして、そこに小さな女性がいます」と彼は言いました、「今朝死んだ赤ん坊が居ます」それはその夜の9時ごろでした。その朝、医者診療所で亡くなりました。そして言いました、「彼女は死んだ赤ちゃんがそのラインに並ぶことを望んでいます。」「私はこれ以上カードを持っていません、そして私はラインをもうライ

ンアップさせました。」と言いました。「わかりません。」と言いました。そしてそれは同じくらい激しく雨が降っていました。そこに立っているだけで、冷たい雨。そこを見ると、メキシコの小さな女性たち、髪が垂れ下がっていて、ただずぶぬれになっていました、電灯の下にいました。そして、あなたはほとんど見ることはできませんでした。非常に激しい雨が降っていました。さて、私は言いました…「まあ」と彼は言いました、「私は彼女を抱くことが出来ません」と言いました—我々には3百人の先導者が居ます」「彼女は彼らの真上に登り、彼女はこの死んだ赤ちゃんがいるのです。」と言いました。

私は言いました、「まあ、ムーア兄弟、降りて来て彼女のために祈りませんか？」そして、私は10分間くらい説教をしていたと思います、確か何かについて。私は言いました。「彼女のために祈りに行きませんか」と私は言いました。「彼女は私が誰であるか、誰も知らないからです。何人かスピーカーが居ました。」私は言いました「彼女は私が誰なのか知りませんあなたが赤ちゃんのために祈りに行ってください、そしてそれは彼女を満足させるでしょう。」と

6 彼は「大丈夫、ブラナム兄弟」と言いました。彼は演壇を降り始めました。

そして、ああ、多分20ヤードか30ヤードのところまでずっと、あの高いところに古い服が沢山ありました。盲目の人が前の晩に彼の視力を受け取っていたので、彼らは本当に興味を持っていました。90%カトリック。

それで私は説教を始めました。私は言いました、「私が言っていたように、信仰は副次的なものです…」

私は目の前に立っていたら、そこに小さなメキシコの赤ちゃんがいました。小さな黒い顔、小さな歯茎、歯がなくて、ただ輝く、そのような小さな歯茎。そして、私は「それはあの赤ちゃんに違いない」と思いました。私は言いました、「ムーア兄弟、ちょっと待って。赤ちゃんをここに連れてくるようにとその小さな女性に言ってください。」

それで彼らは部屋を開けました。いいえ -祈りのカードはありません。彼女は実際に入ることを想定されていませんでしたが、彼女は頑固なようでした。それはあなたが望んでいることです。それで彼女は赤ん坊を連れてきました。

7 私は言いました、「天のお父様！」もちろん、彼らは祈りを解釈しません。私は言いました。「これがその赤ん坊かどうかわかりません。私はただその小さな赤ちゃんを見ました。しかし、もしそうであるなら、あなたがこの犠牲を払うその女性への敬意です。」私はその小さな青い毛布の上に手を置いて、その長くて固いフレームを女性の腕にぶら下げました。

そして、赤ん坊は悲鳴を上げて蹴り始めました。-その上に、出来る限り強く叫んだのです。赤ん坊は…さて、その小さな女性は倒れて「パドレ！」と叫び始めました。パドレは「父」を意味します。彼女は手にビーズを持っていました。

私は「それは必要ない」と言いました。

8 そして、ペンテコステ派の説教者、エスピノザ兄弟に言いました。多くの人が、彼を知っていると思います。ええ、エスピノザ兄弟。私は言いました。「さて、赤ちゃんが死んだとは書かないでください。」わかりません。私が見た唯一のことは、そこにあるそのビジョンでした。」私は言いました、「あなたはその女性の後のランナーに付いて、彼女を手放し、医者によるその声明文に署名させました。」

そして、クリスチャンビジネスマンの声が最近声明文を作り出しました、「医師のオフィスで朝8時45分、その赤ちゃんは二重肺炎で亡くなりました」と証言しました。そして、それはその夜の10時でした、主イエスは犠牲のために再びその命をお戻しになられました。さて、それは本当です！天の神はそれが正しいことをご存知なのです。医師の認定書！その声明文は現在、シャカリアンデモが国際的なディレクターであるクリスチャンのビジネスマンの手に渡っています。彼は医者によって署名された声明文を持っています、「赤ん坊はその朝、二重肺炎で亡くなりました。」そして、その夜の10時に、それをしつこくしつづける母の信仰のために、赤ちゃんは生かされました。そうなのです。

9 小さなシュネム人の女性がエリヤに辿り着くまでしつこかったのと同じように。

ギリシアのシロフェニクスの女性と同じように、しつこくイエスのもとに行きたがっていました。彼女は娘がてんかんを患っていることを知っていました。しかし、彼女はユダヤ人でさえありませんでした。復活は彼女の民にむけてではありませんでした。そして、彼が手に入れたとき、彼女は彼に行きました、と彼は言いました、「私が子供たちのパンを取って犬にそれを与えることのできる肉はありません。」彼女を犬と呼んだの

です。

彼女は言った。「それは真実です、主よ。」真の信仰がどのようにみことばが真実であるかを証人として見てください!「主よ、お言葉どおりです。でも、小犬もその主人の食卓から落ちるパンくずは、いただきます」。

彼は言いました、「これを聞いたこの時に、あなたの子供は癒された。」とそして彼女は同じようにそれを得ました、なぜなら彼女はしつこいからでした。

10 友の皆さん、どうもありがとうございました。主は一人一人、ミュージシャン、ウングレン姉妹、そして私のすべての友人を祝福します。私はここに私の友人の多くがこの集会に参加しているのを見ています。今日、エヴァンス兄弟と姉妹を見ました。彼が私を聞くことさえできるかどうか私は知りません。彼らはジョージア州メイコンから来られています。このウングレン姉妹、そして彼らすべてがテネシー州メンフィスから。そして、パーマー兄弟とパーマー姉妹、そして彼らの友人たち。そしてそこに私のミニスターである友人のパーネル兄弟。私は、彼らが今、この辺りにいるのを見ています。私の個人的な友人達。J.T.兄弟 ここから、ジョージア州からのまた彼の友人も。そして、皆様の信仰と信頼を間違いなくここにおられる全員に感謝しています。彼らの何人かはインディアナ州のジェファーソンビルで水道関連を動かしています、毎週日曜日に私はそこで説教します。ただ来て聞いてください。それから、私はあなたに言います、世界は私の意見へのそのような人々はふさわしくありません、私はそれを考えています。ここ皆さん、私たちはキリストの偉大な一つのユニットなのです。私たちは彼を信じています。

そして今、私がみことばを読んでコメントをいくつか渡すのに数分を要しない限り、それは集会ではありません。なぜなら、あなたがここに長くとどまるほどに十分忠実であるなら、私はそれに忠実になり、聖書を読んでコメントだけを渡すようにしたいのです。それから私たちはプレイヤーラインを始めます。

11 さて、今日、聖書から、マルコ書の16章から、少しの間、この文脈から引用するために読みます。14節から始めます。

その後、イエスは十一弟子が食卓についているところに現れ、彼らの不信仰と、心のかたくなことをお責めになった。彼らは、よみがえられたイエスを見た人々の言うことを、信じなかったからである。

そして彼らに言われた、「全世界に出て行って、すべての造られたものに福音を宣べ伝えよ。

さて、「全世界、この福音書、すべての創られた物に」を覚えておいてください。使徒たちと共に終わったと言う人もいます。彼はここで、彼の教会への最後の使命は、「全世界のすべての創られた物へ」であると言いました。そして、これらのしるしは信じる者に従う。」どこへ?「全世界のすべての創られたものに。」注目してください、彼がそれを教会に与えるところがあります。彼がそれを取り去ったところを見せてください。ええと。「全世界!」

信じる者は救われる。…信じない者はのろわれます。

信じる者には、このようなしるしが伴う。すなわち、彼らはわたしの名で悪霊を追い出し、新しい言葉を語り、

へびをつかむであろう。また、毒を飲んでも、決して害を受けない。病人に手をおけば、いやされる」。

主イエスは彼らに語り終ってから、天にあげられ、神の右にすわられた。

弟子たちは出て行って、至る所で福音を宣べ伝えた。主も彼らと共に働き、御言に伴うしるしをもって、その確かなことをお示しになった。アーメン。

今、私は聖書が真理であると信じています。

12 忘れる前に、息子が言っていました、アーカンソー州の小さなお嬢さんと彼女の夫から先日、私のために誕生日ケーキを焼いてくれました。あなた方の多くがカードや物をくれました。まだそれを見る時間さえありませんでした。どうもありがとうございました。神の祝福がありますように。そして、皆さんがお会いできること

を願っています。私たちはみな永遠の誕生日を過ごします。そこで私たちは座ります。私は一人一人と一緒に1万年欲しいですね。ただ座って話したいのです。話し始める時間も、始めたときほど長くはありません。それが真理なのです。今、私はあなた方がして下さいすべてのことに感謝しています。

13 さて、約10分か最大で15分で、御心ならば、いくつかのコメントを皆さんに分け合いたいのです。

これを言いたいのです。自分の気分信頼して、導かれてきました。あなた方の牧師さんたちの気持ち私を後援して扉を開いてくださるよう導いてくれました。人々は出てくることに忠実でした。イエスは、私たちが生きている時のしるしとして、一度も欠けることなく毎回私たちに現れて下さっています。そして、私は彼の復活、永遠、永遠の存在、そして彼の存在があなたに影響を与え、あなたが彼を愛し、彼に今まで以上に彼に仕えるようになり、あなたの心の中で彼に忠実に生き、より近くよりよく生きることを信じています。

14 ここ南部に奴隷がいたときの話を聞いたことがあります。

彼らは奴隷の時代にしたように、彼らを市場などで売っていました。彼ら、ボアズ家は彼らをここジャマイカ島に連れてきました。そしてこの人々は彼らを密輸したのです。そして彼らは奴隷のために彼らを買いました、それは彼らの時代には合法でした。そして、彼らはそこに行って彼らを買うでしょう、そして彼らは良い重い奴隷を見つけました、なぜなら、彼らは…彼らはその大きな重い奴隷を重い女性のために飼育しました。それはより良い男となるでしょうそれが彼らが今日の世界のチャンピオンである理由です。物事でも、戦いにおいても。彼らは牛のように飼育されているだけです。

15 しかし、私たちは買い手を見つけました。ある時、ブローカーは約100人の奴隷がいるプランテーションに買いに来ました。

そして、それらの奴隷たち、彼らは悲しかったのです。彼らは家から離れていたもので、彼らを働かせるためには鞭打ちをしなければなりません。彼らは密輸され、捕らえられ、監禁され、そしてまた密輸された。彼等は働かせるために鞭を打たねばならなかったのです、と言うのは彼らは家から遠く話されて失望していたからです。彼らはもはやパパやママに二度と会う事はもうないのです。彼らは妻や子供に会う事すらできないようになるのです。それは悲しい出来事でした。

そしてこのブローカーは、ある日、プランテーションにやって来て、「あなたは何人の奴隷を手に入れたのですか?」と言いました。

「約百人。」と言いました。「それらを見せろ」と言いました。

そして彼はそこに出て行きました、そして彼は彼らに気づきました、彼らがすべてどのような状態だったかをしかし、ある若い人に、彼に鞭を打つ必要はありませんでした。彼の胸は出ていました。彼のあごは上がって点の上に立っていました。それで、買い手であるブローカーは奴隷の主人に言いました、「私はその奴隷を買いたいのですが。」

彼は言いました。「オーいいえ彼は売りに出されていません。」

彼は「まあ」と言いました。「その奴隷は残りの奴隷の上司になっているのか?」

彼は言いました、「いいえ、いいえ、彼は上司ではありません。」

「あなたは彼に別の食事をさせているのですか?」と言いました。

「いいえ。彼らは皆、ガレー船の中で一緒に食事をします。彼はただの奴隷です。」と言いました。

「何が彼を彼は他の人とそんなに違うようにさせているのですか?」と言いました。

彼は言いました。「私も長い間、私自身が、何が彼を異ならせているのかと考えてきた。しかし、ある日分かったのです。彼らの出身地であるアフリカでは、彼の父親は部族の王なのです。しかし外国人である彼は、自分が王の息子であることを知っており、王のように振る舞っているのです。」

16 それが、何がそれを我々にさせるべきことなのだ! 私たちは疎外されていますが、不信仰と悲しみと病気と死の暗い世界にいますが、それでも神の息子、娘のように行動しましょう。私たちは王の息子と娘なのです。それは私たちの態度、すべてを変えるべきです。残りの世界がどうであれ、私たちは神の権利を守らなければなりません。これは私たちの国ではないことを覚えています。私たちはこの国のものではありません。

私たちはこの世のものではありません。私たちは上にある神の霊から生まれました。

17 私の妻は、ちょっと前にここで、食料品店に行きました。私は夏の間奇妙なものを見ました。インディアナでは、女性がドレスを着ていました。彼らはもうそれらを着ていませんよね。そして私の妻は言いました…私は言いました、「さて、そこを見てください。その女性はクリスチャンかしら?と考えていました」

彼らは言いました、「まあ、これらすべての女性。私はこのうちの何人かを知っています、彼らは教会の合唱団で歌っています。」彼女は言いました、「ビル、なぜそうしているのですか?」私は言いました、もちろん…「そして、そして私たちの人々はそれをしていません。」

私は言いました。「もちろん。私たちは別の国からのものだからです。」

彼女は言いました、「私たちはアメリカ人ですよ?」

私は言いました。「オー違うよ。私達はただここに寄留しているだけだ。私たちはアメリカ人ではありません。」私は言いました、「わかるよね。私たちは上から来たんです。」

聖霊が降りてきて、私たちの心を神と結びつけ、私たちはアブラハムのように、「私たちは巡礼者であり、見知らぬ人だ」と公言しました。これは我々の故郷ではない。「私たちは、その都をもくろみ建てた方が神である都を求めています」と上から来るものです。はい、私たちは王の息子と娘なのです。

18 ちょっとおもしろそうな小さなことを持つてくるつもりですが、数分くらいですが、この裁判所で裁判がある予定です。

聞こえますか?後ろはどのあたりまで聞こえていますか、手を挙げて下さい。さて、いいですね。こちらの後ろ側の方々は、聞こえていますか?いいね私はできる限り大きな声で話しています。

私は法廷で裁判にかけるといいますが、そして、その事件は「約束された神のことば対世界」です。さて、あなたがこのプレイヤーラインに進む前に、それを法廷裁判のように設定します。「神のことば対世界」がさて、その事件。

この起訴の原因は約束の違反であり、「神の約束」の違反であり、彼らは「神は約束を守らなかった」と主張しています。

この場合の検察側の弁護士はサタンであり、彼はこの世の出身なので、彼はこの世の証人です。

この場合の被告は全能の神です。

この事件の弁護側の証人は聖霊です。

ほんの数分間、彼らを裁判にかけます。

検察官が証言しているのは、彼の事件を擁護するために提起しているのは、不信仰氏、疑い氏、そして、短気氏です。

19 私たちは彼らとの公判をするつもりです。裁判所は今命令するように呼ばれています。検察官は彼の証人の不信仰氏を呼びます。彼が最初に立ちます。

まだ私の言っている事が聞こえていますか?「アーメン」と言ってください。[会衆は「アーメン」と言います。一編集。]大丈夫ですね。いいねもう少しリラックスした気分になりました。

さて、お分かりのように、不信仰氏と疑念氏と短気氏が神に裁判を呼びかけているのです神に対する訴訟です。一公判は「神がその言葉を守らないから」と彼等が言っている。事に対してです。良いですよ。

この事件において検察官は、彼は常にその国を代表しているので、この国の検察官はサタン自身です。そして彼は…

私たちは公判を呼んでいます。

いいでしょう、彼らは最初の証人を証人台に呼びました、それは不信仰氏です。「神の約束された言葉はすべて真実ではない」と彼はこれに不満を言っているのです。

さて、神はこれによって試される予定です。いま、しっかりと聞いてください。聞き逃さないように。

彼は、私が読んだばかりのマルコ16章では、他の人が癒されていると主張するいわゆる聖霊会で彼に仕えられたと主張します。そして、それは2年前に彼は仕えられました、そして彼にまだ違いはありません、それは「これらの「しるし」は信じる者に従っていません。」と言うのです。彼はそれに敵対してこの主張をしたと言いました。大丈夫、彼は今、座っています。

20 次の証人を呼びます。それが懷疑氏です。彼は聖書の神の言葉から、ヤコブ書5:14を取ります。そして彼は、彼らが長老たちが呼ばれたと主張する場所において、油を注がれ、祈られたと言いました。そして、それは1ヶ月以上前でした、そして彼にはまだ変化がありません、それで彼はそれが間違っていると知っているのです。彼は神を呼び、神を起訴しています。

次の証人は短気氏です。彼はひどい男です。大丈夫。短気氏は、マルコ書の11:22と23で神の言葉を読んだと言っています。それには「神を信じなさい。よく聞いておくがよい。だれでもこの山に、動き出して、海の中にはいれと言い、その言ったことは必ず成ると、心に疑わないうで信じるなら、そのとおりに成るであろう。そして彼は、みことばを読み神に彼を癒すように頼んだ後、松葉杖を下に置くように頼んだと言いました。彼は松葉杖を置くように頼みました、そしてそれは5年前にありました、そして彼はそれをいまだにそれらを置くことができいていませんでした。

21 ですから、彼らはこう言います、「神はそのようないい加減な約束を御言葉に入れることを正当化されていません。」さて、あなたは今神に反対する事件を理解していますか?「神はそのような聖句、マルコ11:22.23、マルコ16章、ヤコブ5:14、そしてそのような約束を置くこと正当化されていない」彼らは約束の違反のために神を起訴しています、それは「彼は約束を破りました、そしてそれに従うことができません。」と言うのです。そして、彼らは彼の言葉にそのようなものを入れたことで彼を起訴しています。「彼の信じている子供たちは主張によって認証されません、そしてそれは彼らがそうされていないので彼らは迫害されるのです。神は約束をされた後、御言葉を認証されません。」

22 ああ、私たちは今ここで本当の事件を受けたのです。私は彼らを見て、彼らがいかに証することができるか!しかし、証人たちが再び立ち上がって「でも、私たちは信者です!」と言うのを聞いてください。彼らは彼ら自身が信者であると主張しています。「そして、「これらのしるしは信じる者たち従う」と言いました。「信仰による祈りは病んでいる者を癒す」「だれでもこの山に、動き出して、海の中にはいれと言い、その言ったことは必ず成ると、心に疑わないうで信じるなら、そのとおりに成るであろう。」そして私たちは信者です。」そして、まだ、再び立ち上がって言いました、「それでも、神である彼は、すべてのことは信者に可能であると約束しました。」なんとという神と神のことばに対する起訴事項なのでしょう。

「しかし、また、彼は十字架につけられた後も生きていると主張しています。そして、彼の聖書の中のヘブル13:8で、彼は昨日も今日もいつまでも変わることが無いと主張しています」ただ、同じ神の事を考えてみて下さい!そして彼らは彼をそのように起訴します、なぜなら彼らはそれを正しく行動させることができないからです。その通り。

23 「また、彼は主張している」これは不平不満である、「彼は、天地は滅びるが、彼の言葉は滅びることが無いと主張している」それは信者が話していることになっています。さて、なんとという非難でしょうか!私たちが神に不満を言うのは、「彼はこれらの声明を発表しました、そしてその後ろ盾をするほど神が十分大きくありません。」と言っているわけです。それについてどう思いますか?

そして、そこに座っている、世界を代表する検察官であるサタンは、神に約束の違反を主張しました。と言うのは、「彼らの人はこれらの集会にきて、神が言ったと言う物を受け取っているけれども、神はそれは正しいと言っているのに、まだ彼らにはないも起こっていない」と

さて、さて、検察官がわずか1分間で辞任するのを見てみましょう。彼らは別の側面を得たのです。

24 さて、防衛の証人を呼びましょう。被告の弁護側の証人、それは神です。神の弁護証人は聖霊です。彼を証人台に連れて来て下さい。彼の証を聞いてみましょう。

何と!第一に、彼は検察官がみことばを誤解していることをその民に注意喚起します。「そうです、彼はエバが得たのと同じ解釈者だからです。彼はエバが持っていたのと同じ解釈者なのです。「ああ、きっと、これか…これで大丈夫です、しかしそれはそうではありません。」分かりますよね、同じ解釈者である検察官は、彼が悪魔だからです。同じ存在…

神は御子の御言葉の後ろに要塞を築きました。そして、あなたがその後ろから初めて踏んだとき、あなたは悪魔の標的になるのです。しかし、あなたがみことばによって要塞のように守られている限り、悪魔にはあなたを得ることはできません。

25 「今のその約束は…」彼は再び言いました、「私はあなたに注意喚起をしたいのです。」..言ってください。さて、これが弁護側の証人である聖霊です。彼は言いました、「その約束は信者だけにあり、信じない人や懐疑者や不信者にはありません。その約束は信者にのみあり、他の人にはありません。」さて、これは弁護側の証人です。そして弁護側の証人は知っておくべきです。と言うのは彼は彼らに命を与えるからです。彼はそれが本当かどうか知っています。

彼はまた、ここで注意喚起をしたいと思います、それはみことばの力を与える者でありであり、彼はまた注意を呼びかけました、「みことばは種です。そして、種が正しい肥沃な土地に落ちると、神が言われたとおりの実を生み出すのです。しかし、それは正しい種類の地に落ちていないので、種子を成長させるのに十分な土壌や信仰がありません。」私が思うに、種に力を与えるものとして、彼は知っているはずなのです。そう思いませんか?「アーメン」と言う人が何人くらいいるでしょう。[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]彼は知っている人であるべきなのです。彼は本物の弁護側の証人です。その通りです。

26 弁護側が、今証言をしているのですが、彼の最初の証人として呼ばれるでしょう。さて、分かるように、検察官が彼の証人として、不信仰氏、懐疑氏、および短気氏を呼びました。さて、弁護側の証人は彼の証人の一人を呼ぶ権利を持っています。聖霊はそれを呼ぶ権利があります。なぜなら、彼は神の言葉の弁護側の証人だからです。

さて、これらの人々は彼らが信じていると主張していますが、しかし聖霊はそれについて何も知りませんでした、そして彼は御言葉に力を与える事ができる唯一の存在なのです。それはちょうどあなたの体がここにあるのと同じようなものです、あなたの体は霊なしでは死んでいます、そして神の言葉はそれに力を与える聖霊なしでは死んでいます。霊は体に力を与え、聖霊はみことばに力を与えるのです。分かりますか?さて、彼は知っているはずなのです。

27 さて、彼は最初の証人を呼ぼうとしています。さて彼が誰を呼ぶか見てみましょう。ノア、彼はノアを呼ぶつもりです。

ノアは、「私が生きていた時代は科学的な時代でした」と言いました。彼等は今日以上に賢い人達が居たのです。「そして主なる神は、天から雨が降るだろうと言われました。」

地球上で雨が降ったことはそれまでには一度もありませんでした。そして彼らは道具を持って雨が降っていないことを証明することができました。覚えておいてください、彼らの時代では雨が降ったことはありませんでした。神は灌漑によって地に水をまかれました。

しかし彼は言いました、「雨が降り、世界を破壊するでしょう。わたしは地の上に洪水を送って、命のある肉なるものを、みな天の下から滅ぼし去る。地にあるものは、みな死に絶えるであろう。」彼は言いました、「しかし、私は箱舟を造るように神から命令を受けました。私はこの箱船に取り組み、私の信仰を示しました。科学が何と言おうが、神が言われたことが真理であると信じていました。私は彼は立派な証人だと思いますけど思いませんか? [会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]「そして、誰かがそれについて何と言っても、神は雨が降るだろうと言われました。ですから、それまで一度も雨が降らなかったとしても、雨を降らせることができます。とにかく箱舟を作ります。そのために準備をするのです。」

「私はその人を持っていましたが、しばらく前にここに立っていた証人の立場に立っていた不信仰氏さん、彼はずっと私を侮辱しました。彼は私をからかった。そして、私は懐疑者氏を見ました。彼はやって来て、彼は私を笑いました。短気氏、彼ら全員が、そんな奇跡を信じている私を笑いました。しかし、私は待っていました。私が箱舟を作り終えたとき、雨はまだ来ていませんでした。そして私はそれが来る前に120年待っていました、しかしそれは来るのです。」アーメン。

「証人、お座りください。それは良い証です。もう1人、証人2番を呼びましょう。アブラハム、彼を連れてきて下さい。」私たちはちょうど彼について話していました。

「また、彼は言いました。「私は神のことばを聞いた。私が75歳のとき、完全にすべての理由付けには反対することが告げられたのでした。それは、超時代の超奇跡でなければなりません。それは、私の妻が65歳の時に私の息子を産むと言う事でした。神がそう言われたので、我々は降りて来て、全ての事の準備をしま

した。私たちはそれを信じていました。そして…私はすべての友人にこれらの事が起こることを言いました、そしてその後。神がそう言われたから、これは起こらなければならなかったのです。辛抱強く待っていました。最初の月が来たので、私は妻に彼女の気持ちを尋ねました。「違いはありません。」とにかく、私は神を信じていました。

「不信仰氏、あざけり氏、懷疑者氏、そして彼ら全員が立っていました。彼らは私を侮辱し、私を笑いものにし、私を「国の父」と呼んでいました、その時、私には子供はいませんでした。

「そして私は毎月、毎月それが起こると信じていました。彼女は常に年を取りましたが、それから25年後、神は御言葉を真実にされました。それが起こったのです。」

28 「アブラハム、それは良い証しです。みことばは何時とは決して言わなかった。彼はそれをするだろうと言いました。彼は言った、「私はあなたにサラを通して息子を与えるよ。」来月ではなく、神は来月とは、決して言わなかった。彼は言いました。その時の事は言うてはいなかったのです。彼らは祈ります、「彼らが病人に手を置くと癒される。」それがその考え方なのです。「信仰の祈りは病人を救い、神は彼をよみがえらせます。」「そして、その名によって罪のゆるしを得させる悔改めが、エルサレムからはじまって、最上の力が来るまで。」(ルカ24:49参照:口語訳)1日、2時間、10日、10年間と言うのではないのです。「力が来るまで!」本当の弁護側証人、これらの人たち!「彼は私たちがいつ赤ん坊を産むとは言っていないでした」とアブラハムは言いました。「しかし彼は我々は息子を持つであろうと言われたのです」そして常に私に対して反対派が高まっていく間、私は安定していた。なぜなら、私は人々の不信仰に対してよろめきませんでした。私は正しい上に立っていたのです。」

「いいね、アブラハム、座って下さい。さて、別の証人、3番目の証人に来てもらいましょう。モーゼを連れてきてください、彼の言うことを見てみましょう。」

「さて」「私は科学者でした。」と彼は言いました。私は仕事に失敗した後、荒野で40年間過ごしました。しかし、ある日私は神に会いました。荒野に戻った火の柱である神の声は、時が近づいていること、彼の民の叫びを聞いたこと、彼の約束を覚えていたこと、そして彼らを救いに行くことを言っていることを私に語りました。そして彼はその仕事のために私を送ってくださいました。

「わたしは彼にしるしを求めました。彼は私にしるしを与えて下さいました、そして彼は私に別のしるしを与えました。どちらのしるしにも声がありました。彼は言った、「もし彼らがそれらのしるしをすべて信じないなら、地面に(海から)水を注ぐだけで、それは血に変わります。」それだけです、それだけです。パロはそれで終わりました、「もしあなたが彼らがそれらのしるしや声を信じないなら」と言われたのでした。

29 「それでも、神が私に言われたように、私は職務に就きました。エホバ、会ってあるものである方が、私に下ってこのしるしをするように言われました。そして私はパロ牧師の前にこのしるしを下ろしました、そして私は私の杖を投げました。そして、あなたはそのことをご存知ですよね?彼はそれをいくつかの手品のように、怪しげに見せようとしてしました。そして、彼はいくつかの肉欲的な偽装者を得て、それをあざけて、同じことをしました。しかし、私はそれが神のことばであることを知っていました。そして私はそれらの子供たちをそこから連れ出すために来ていました。何が起こっても、私はまだ神のことばを信じていたので、私はそれを堅持しました。」アーメン!

モーゼ、あなたは本物の証人です!何も変わらないで、真似をしようとして、何かを試してみ、そのように見せようとした。彼は全く揺らがなかった。奇術師は現れます。「ほら、」パロは言いました。「ほら、それは安っぽい手品」それはベルゼブブ、ある種のメンタルヘルステレパシーか何かだ。私はここに男を持っています、奇術師、同じことをすることができます。占い師、それが何であれ、それをあざげるためにのものだ。」それはモーゼを止めませんでした。それは主のことばでした。何故ならそれは霊的な印がそれに従っていたからです。

30 「ああ、そうです。」不信仰氏、懷疑氏、そして彼ら全員が私の肩にぶら下がっていました。しかし、私はそのみことばをまっすぐに従い、そのみことばを言われたのは神であることを知っていました。世話をされるのは神です。彼らではありません。彼は私にそれらの子供たちを約束の地に連れて行くつもりであると言いました。彼は私に彼らをそこから連れ出させるつもりだと言いました、そして私はそれが起こったこの山に戻ってくるつもりでした。その方法は知りません。パロの脅威は私の人生を脅かし、すべてが起こりましたが、私は約束に忠実であり続けました。最後に、神は敵を圧倒しました、そして私は彼らを紅海を通して乾燥した地面のように連れてきました。神は彼の約束を守られました、そして私はまっすぐに山に来て、彼は私に来ると

言われました、同じ山にです。」ほら、彼はそれが神であると信じていました。そして彼は揺らぎませんでした。

証人4番を連れて行きましょう。私たちは急いでいるからです。モーセの後継者であるヨシユアを4番目の証人として連れて行きましょう。

ヨシユアは言いました、「私はスパイと一緒にそこに行きました。私は送り出されたのでした。私たち12人が送られました。すべての宗派から一人ずつです。」そして、言いました、「私たちはそこに行ってみました。そして、彼らはここに戻ってきて、怖がって言った、「さて、私たちは彼らの仲間を除いて、バツタのように見えます。ああ、私、彼らは私たちよりも大きいです！彼らは皆、強大な男です私たちがまるでバツタのように見えます。」「カデシュ・バルネアで私は人々を静め、「ちょっと待って。と言いました。あなたは巨人と敵を見えています。私は神の約束を見えています。神は言われました、「私はあなたに土地を与えます。」「アーメン。みことばが約束したので、私は人々を静かにさせたのでした

「それから、連日、彼らはやって来ては言うのです、「その地はどこですか？乳と蜂蜜はどこですか、ヨシユア？あなたもそれを約束しました。どこにありますか？」「神がそれを世話します。」そして彼はそれらのすべての不信者を死なせました。彼は私を生かし続け、別の世代を立ち上げました。40年後、私たちはその地を得ました。神がそう言われました！」

そして、覚えておいてください、彼らはたった2日間で旅をただけだったのです。彼は彼らの不信仰のために彼らをちょうど40年間を無駄にしたのです。あなたの癒しは5分も離れていないかもしれません。あなたの不信仰は、あなたが生きている限り、それをあなたから遠ざけるでしょう。だから信じるだけなのです！彼は本当の証人です、ヨシユア。はい。彼らはその地を40年後に得ました。

31 私たちは、たくさんの証人を呼ぶことができますが、すみません、私が次の証人になりたいのです。あまりにも個人的に聞こえないのであれば、彼の証人として私自身がなりたいと思います。私は彼の証人です。私は彼の次の、5番目の証人になりたいです。

神はどのようにオナモミを取り、小麦を一粒作ることができますか？罪人は罪深い家族から来ます。彼ら全員は銃を持っていて、ブーツを履いたまま死にました。ブートレガーなんでもあなた方はもっと持っている。なぜか、私はそれとは何の関係もありませんでした。

32 今日栄光にいる母は言いました、私が生まれた時、主の天使が窓にやってきて、私がいた揺りかごの上に立っていました。彼らは今日、芸術の科学宗教芸術のホールでそれに関する写真を持っています。それは世界的に知られています。神はこれらのことをすることを約束されました。小さな男の子だった時に、声が私に話しかけました、「決してタバコを吸ったり、噛んだり、飲んだりしないでください。決して体を汚してはいけません。あなたが年を成長するにつけてあなたがすべき仕事があるようになります。」もちろん私を怖がらせた。

私は宗教について何か知っていたのでしょうか？私の人々は、以前はカトリック教徒でした。これらのことについてどうやって知ったのでしたか？私は人生で教会に行ったことはなかった。彼らは両方とも教会の外で結婚したので、彼らはただ…母と父はどちらもアイルランド人だったので、教会の外で結婚したばかりで、私たちには信仰がありませんでした。

私たちは犬の群れのように住んでいて、キャンパーのように少し古い引っ張る荷台を持っていて、月々3~4ドルで家賃を払える小屋を見つけることができました。それが私たちの生き方でした。

33 小さな年長の裸足の少年、ウイスキーに水を詰めていました。ある日、神が主権の内にまだ御言葉を守り、旋風の中に降りてそこに立って、「あなたはこれらのことをしてはいけません。」と言われました。神がそう言われました。私が青年になると、小さな少年からの幻が私の目を覆い始めます。それは私を怖がらせた。私は救われ、バプテスト教会に参加しました。私は尋ねました…

私はバプテストの同胞に行くことを言いました…私はそれを何と呼ぶべきか、幻を知りませんでした。私はそれをトランスと呼んだ。そして私は行って、それについて私の兄弟に話しました。彼らは言いました、「ビリー、それとは何の関係もありません。それは悪魔です。それは悪魔です。あなたはそれとは何のかかわりを持ってはいけません」

ある晩、私が釣りをしていた小さなキャンプで、山に戻ったとき、私はそこで横たわっていました。ある朝の3時ごろ、私は光が来るのを見ました。私はちょうど聖書を読んでいました。私はそれが誰かが来て、結び

目、ランタンまたは何かを通してそれを照らしていると思いました。それは荒野の道でした。そして、誰かが近づいてきていると思いました。光は床にありました。それどんどん広がりました。誰かが歩いている音を聞いた。それがあつたとき、それは男性でした。彼は裸足でした。彼の髪は肩まであり、彼はローブを着ていました。そして私は死ぬほど恐れていたような感じでした。

彼は言われました、「恐れるな。私はあなたに、主なる神の臨在から、あなたの特殊な人生について語るために送られた。これらのことから何かを得ようとしないでください。それがあなたの使命です。そして、神は世界中の様々な場所に病人のために祈るためにあなたを送るようになります。そして、もしあなたが人々を信じさせ、誠実にするならば、祈りの前には何も立っていません。」

34 それは死ぬほど私を恐れさせました。確かにそうだった。私はそこに立ち、そして彼は話し続けました。私は言いました、「私は、それらのトランスとそのようなもののために、ここにいます。」

彼は言いました。「3つのことが起こります。最初に、あなたは手を握って人々を握ることによって知るでしょう。そして、それが実現するでしょう。その後、あなたが誠実であれば、あなたは彼らの心の秘密を知るでしょう。」

そして私は言いました、「それは私がここで話していることです、私は…私の兄弟たちは、それは悪魔からだと言いました。私はクリスチャンです。悪魔のものには一切なりたくないのです」

彼は言いました、「それがそこにあつたので、今もそうです。彼らがどのようなボタンを彼らのコートの上に着るべきか、そしてそのようなことについて議論していた時、そしてミニスター達はパウロと彼らが世界をひっくり返すと言った時、それは何でしたか?しかし、「これらの人は世界をひっくり返す神の僕である」と言ったのは悪霊でした。そのパウロと彼らは言いました。そして悪霊は彼らが神の真の僕であると証言しました。」

彼は私に言いました、「聖書の中で、それは私たちの主がされたことを覚えていませんか?そして、それは彼が約束したことです、彼はそれが終わりの時に再び起こると言いました。」

「それはどういうことでしょうか?」と考えました。

彼は言いました、「まあ、それは主イエスの御霊です。彼はみことばです。そして彼は終わりの時にこれを約束されました今、恐れるな。」

35 その時私は川で人々の集まりにバプテスマを施すために行きました。私がそこでバプテスマを授けていた時、約5000人がその川の土手に立っていました。その日の正午、午後2時。暑くて、1、2週間雨が降っていませんでした。土手の上に立っていたのです。ここに、火の柱が宙を舞い、私が立っていた場所に降りてきて、声がこう言いました。「バプテスマのヨハネが送られて、キリストの最初の誕生時の前走者となった、あなたのメッセーはキリストの再臨の前走者となるであろう。」

新聞はそれを記事にして、世界中のAP通信で「地方の牧師、バプテストの牧師が洗礼をささげている」とカナダに広まった、そして「神秘的な光が彼の上に現れた」と言いました。彼らがここの写真をとらえ、正にその記事が、ドイツやあちこちに拡がりました。そして、それは終わりました。

私の牧師が私に言いました、「ビリー、どんな夢を見ましたか?なぜなら、あなたはあなたが見なかったことを知っています…」

私は言いました、「数百人がそこに立っていて、それを目撃しました。」

そして彼らは降りてきて言った、「ああ、それは精神的な妄想です。」彼の最善を尽くして、それ古い人である不信仰と懐疑者です。

36 私はみことばをまっすぐに握りました。私はそれが神の約束であることを知っていたので、そこにとどまりました。アーメン。ルカは17章で「ソドムの時代のように」と主が約束していました。世界が盛り上がっているのを見たとき、それがあつたように、私は何かが起こらなければならないことを知っていました。わたしはマラキ4章で見ました。彼らはそこから散らされていた「信仰をみことばに回復させる」のです。私はそれが実現しなければならないことを知っていました、そして私はみことばに忠実であり続けました。今日、イエス・キリストを見つけました。「昨日も、今日も、いつまでも変わらない方。」

会衆、雨が降っています。ここでやめる事にします。

私はこれを言いたいのです。私はこれらすべての証人を連れてきました。私自身が証人。今週、あなた方の多くは証人です。メッセージそれは真実です。どうすれば…

デービス博士は私に言いました、「少年、小学校卒業のみ、王と戦力のために祈り、世界中に広がるリバイバルに火をつけますか?ピリー誰かあなたの隣に来る人を得なさい。」

しかし、それはなされたのでした!なされたのでした!33年後、リバイバルは終わりました、そしてそれはなされました。神がそう仰せられたのです!私は彼の証人です。彼はいつそれをするかについては言いませんでした。彼はそれをするだろうと言われました!私はみことばがとても現実的なものになるのを待ち、それを私の手の中に入れました。それは、剣であり、人々の心に正にその思いがあることを認識しました。私は、「どうやってそれがなされるのだろうか?」と思いました。私はそれを信じて待っていました、そしてそれは起こりました。あざけるもの、不信仰者、懐疑者、短気な人は、まだ待って見えています。しかし、神は、33年後、世界中でそれを普遍的に確証されたのでした。世界中の新聞、雑誌、で記事が書かれた所で。

37 あなたが裁判官なのです。あなたの思いが陪審です。すべての陪審員がその思いの決定を下さなければなりません。公判を閉めます。あなたが裁判官なのです。あなたの心が陪審です。そしてこれからのあなたの行動、今日の午後、私たちが病人に手を置くとき、それはあなたの評決が何であったかがはっきりさせられるでしょう。祈った後のあなたの行動の仕方が、知的な思いによって作り上げていたのか、あなたの心の陪審が何によって作られているかを告げる事になるでしょう。それが、これからのあなたの行動をはっきりと告げる事になります。

私はイエス・キリストが昨日も今日もいつまでも変わることが無い事を宣言します。私は彼のご臨在とそれを信じる男女の間に立つことができるものは何もないと宣言します。信じますか?[会衆は「アーメン」と言います。一 編集。]

頭を下げましょう。

38 主なるイエス様、今あなたからの一言で、人々を信じさせてください。彼等はここで決められています。父よ、私はこれをするつもりではありませんでした。しかし、彼らはとても忍耐強いので、私は今お願いをしております。私自身の証のゆえにして下さいませんか?

私たちは聖書の中で、それらの登場人物の証、不信者の証を読むことができます。彼らがいつもそれを非難しているところを我々は見えています。彼らの時代の宗教的な人々であるパリサイ人達はイエス・キリストを非難しました。しかし、それは証明されました、彼は神の御子でした。彼らは言いました、「あなたは自分自身を神にしている。」と彼は神でした。彼は神のように振る舞います。彼は神のように説教しました。彼は神のように癒されました。彼は神のように死からよみがえりました。彼は神のように高みに昇って行かれました。彼は神です。彼は来られているのです、神として。私たちはそれを信じています。すべての問題の真只中で、あなたは静かにされている神です。主よ、あなたの証人は際立っています。

私はこれらの他の人の証人を証言したり話したりしました。何千倍も私が呼ぶことができる何千倍も、両側に。懐疑者、不信仰者、そして十分に長く待つことができない人が。あなたは何時とは言われませんでした。あなたは言われました、「もし彼らが病人に手を置かならば、彼らが信じるなら、彼らは何時とは関係なく回復するでしょう。その赤ん坊がいつ生まれるのかアブラハムにあなたは言われませんでした。モーセに人々がその山に人々を連れ戻す時間についても何も言われませんでした。ノアに雨が降る日を告げられたこともありませんでした。あなたは彼らに特定の時間を決して告げなかった。あなたも私たちにも言われなかった。

あなたは言われました、「もしあなたが信じることができるなら!この山にむかって『ここからあそこに移れ』と言えば、移るであろう。このように、あなたがたにできない事は、何もないであろう。信じれば!」あなたは言われました、「これらのしるしは信じる者たちに従う。病人に手を置けば、癒される。」主よ、私はそれを人々に戻しました。それは彼ら次第です。

私は彼らに、聖書によって証明しました、そして私達は皆、贖罪がなされたことを知っています。「彼は我々の咎のために傷つけられた。彼の打たれた傷によって私たちは癒された。」懐疑論者の口を閉ざすことは過去形であり、彼は蘇らなかつたと言っている不信者であり、それをある種の歴史的な神に変えようとしたのです。

主よ、私はあなたが現れることを祈ります、彼は今日の午後再び私たちの間でそしてあなたがここにいることをこの聴衆に証明します。みことばを言われた方者、私たちが裁判にかけた神。私にとって、あなたは正当化されています、主なる神。あなたはあなたご自身が神であることを証明しました。あなた自身をととも現実にして下さい。すべての男女、この貧しい人々がこのとても混んでいる納屋に座って、みことばを聞いて、とってそれをとても現実的なものにして下さい、父よ。私たちの中であなた自身が神であることをお示してください!

すべての年齢の人々がどうあれ、それは人々にある種奇妙に移ります。彼らとその夜海にいたとき、そしてあなたが彼らのところに来ると、彼らはそれが霊だと思ったのでした。彼らは…彼らはそれが何であるかを知りませんでした、そして彼らは叫びました。しかし、その声は戻ってきます。「私である。」

39 聖書の声は、今日の午後、今がその時であり、今がその時であると語っています。ソドムとゴモラ、そして他のすべてのものは、彼らが設定していたはずの方法で設定されています。そして、あなたはここにいます。あなたはアブラハムの忠実な子孫にあなたが生きていることを示しています、そして人の子はソドムのこの時代に明らかにされています。天の父よ、人々が分かるように受け入れて下さい。そして、彼らがやって来たとき、彼らはアブラハムがしたように神の言葉をとるでしょう。赤ちゃんがあるとき関係なく…

私たちはその場所にイザヤを呼ぶことができ、イザヤは証言することができたでしょう。彼は言いました「主が私に言われました「処女が身ごもる」と言われました。」彼が立ち上がり、今日の午後に私たちと話すことができたなら、間違いなく彼の言うことでしょう。「私のすべての時代を通して、すべての若いヘブライ人の女の子は聖霊によって受胎されたように見えました。一人一人。しかし、あなたが言ったその事が書き留められました。あなたは私をあなたの預言者とし認証しました。そして私が言った私の言葉はあなたによって裏付けられました。私の幻の数々は真実でした。そして人々はそれを信じました、一世代か二世代の間、そしてそれは消えていきました。しかし、800年後、処女が身ごもり、赤ん坊が生まれました。彼の名前は800年後も「霊妙なる議士、大能の神、とこしえの父、平和の君」でした。」

40 主なる神よ、アブラハムの忠実な子孫と我々を呼ぶために、今日この地上にいる私たちのこれらの人々の問題は何ですか?すると、彼は25年待って、期待して、不可能なことを信じて、そして不可能なことを信じ、奇跡が行われるのを見ましたそしてそれはあなたがなされたことでした。あなたがアブラハムに現れたのと同じ目に見える神であるとき、あなたがアブラハムにしたのと同じように、人間の肉でここに現れているあなたの言葉をより多く取らない理由があるでしょうか!神よ、彼らが皆、今日の午後それを見て、繁栄して下さい。人々がそれを経験する度、手が置かれる度に、彼らはこの建物から出て、喜びます、だから決してそれを取り戻さないで下さい。しかしアブラハムと他の全ての家長のように信じてください。あなたはそれが起こるだろうと言いました、そして彼らがうみつかれていないならばそれは起こります。イエスの御名によってそれを認めてください。アーメン。

41 私は信じています。私は信じています。信じて下さい!私はイエス・キリストが神の御子であると信じています。私は彼が死からよみがえられたと信じています。私は彼が彼がすることを約束したどんな約束でもすることができる以上のものだと信じます。彼は彼が今までに言ったすべての言葉を守ることがお出来になります、そして我々がそれを信じるだけで、彼は今日の午後ここで私たちのためにそれをされるのです。

さて、彼は決してこうは言われなかった、「それゆえ、あなたがたは行って、そして人々を車椅子から急いで、そして心臓病の人たちを連れて来てこれをしなさい。」そんなことを彼は言われませんでした。

「病人に手を置かならば。彼らは癒される。」と言われたのでした。それが信者です。

さて、聖霊はここで彼の弁護側の証人です、彼はあなたがそれを信じるかどうかを知っています。ただ来てはいけません、考えて下さい。その思いを取り、その希望を取り、その想像力を取り、あなたの足元に置いて、「私は信仰があります、私はそれが起こることを知っています!」と言ってください。何かが起こります。

42 あなたはそれが私にとって、ここに立っている事がなんだと思いますか、皆さん?私にとって、このようにここに立っていると、聴衆が時々数千、数十万まで、彼が生きると主張し、彼の霊が私に言われた、彼が私に私にくれた言葉どう思いますか?神はそれを後ろ盾することなしに何かをすることができますか?分かりますね。彼はそれをするだろうと告げられたのです!それが御言葉です。そして、何万人もの聴衆の前に立ち、そこには懐疑者、不信心者、その他すべてが座っています。まだ彼を見て、その場所に神を呼び出します。

彼がここにおられると信じていますか?[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]大丈夫。

誰か近い人。まだ私の友達じゃない。あなたが病人の場合、誰でも、私の友達。私の目の前に居るにいる何人が、あなたのことを知らないのを知っていますか？…？手を挙げて下さい、このように？

今ここに私を知っている人がいます。ここを見てください、彼らは私を知っています、ちょうどここに。そうですね、兄弟、そこに居る皆さん。分かりますか？ここを見てください。ほら、彼らは私を知っています。

でもここを出ると、あなたは私を知りません。

43 この一列目の何人が私を知らないですか、手を挙げて下さい。このこの3列の中に、私を知っている人がいますか。私はあなたについて何かをあるいは全てを知っていることを知っていますか？手を挙げて下さい。

私があなただがそこにいるのを知っていますか？私はあなたを知っていますかね、兄弟？私は彼が私を理解していたとは信じていません。なぜなら彼を知らないからです。彼は私を知りません。いいえ。あなたは私を知らないですよね？あなた—あなたは—私を知っていますか？私があなたのどこが悪いのを私が知っている事を知っていますか？ええ、あなたはどなたですか？多分…彼は私を理解していません、なぜなら私はその人を知りません。さて、あなたは何をしましたか…私があなたのどこが悪いのか知っている事を知っていますか？霊的でなくても、私はあなたを人として知っています、そしてあなたは何か悪いのかわかっておられますか？[兄弟は言います、「いいえ。」—編集。]確かに違います。はい。ええ、私はしません。ほら、雨が降っていて皆さんは理解できません。

44 聖霊が今私たちを助けてくださいますように。では、このセクションから始めましょう。ここで信じて下さい。

あの人を、今、彼の事を私は知らないのです。そこに座っている男、彼は手を上げましたね。私は、彼が私を知っているとは思いません。私は彼が知らない事を知っています。しかし、彼はただ置かれました…とにかく、彼の手を挙げました。彼には触れません。そしてして下さい。私は…

みなさんに。主は祝福されます。誰かがここで祈っています。信じますか？ここに居る皆さんが、主イエスを信じますか？心を尽くして、信じなさい。

ここに小さな女性がいます。一人をお呼びして、話し始めましょう。誰かに話しかけましょう。その…聖霊が動いている事を理解してください。そこに座っているお嬢さん、あなたは私が神の僕であると信じていますか？あなた、ここに座っているお嬢さん分かりますか？あなた、そうです、あなた方2人はうなづかれましたね。では、まずあなた方両方がいますね。では、

ここにおられる女性、このようにうなづかれたピンクのドレスを着られている方。イエス・キリストがあなたの悩みやあなたについての何かを私に告げることができれば、あなたは私が彼の預言者であると信じますか？それが彼であることを知っていますか？あなたの悩みはあなたの腰と背中にあります。それが正しい場合は、手を挙げて下さい。分かりますか？ね？分かりますか？よし分かりますか？分かりますか？

さて、あなた、お嬢さん、最後に、天気が悪かったので、あなたはそれを手に入れませんでしたね。結腸に問題がありますね。または心臓…結腸炎、それはあなたの結腸にあります。

あなたの隣に座っているこの女性は、心臓の問題を抱えています。

そうだとすれば、あなた方3人の女性達は手を挙げて下さい。そして、私はあなたには見知らぬ人です、よね。

今、あなたは信じますか？信仰を持ちなさい。あなたがしなければならないのはそれだけです。

45 ここに座っているお嬢さんが私を見ています、私はあなたのことを知りません。あなたは私には見知らぬ人です。あなたは知らない—あなたは私を知りません。そこに座って、小さな白い…私をまっすぐに見ている。はい、あなた。ええと。あなたは私を知りません。しかし、あなたは苦しんでいますね？何かについてある意味少し心配していましたよね。乳房のしこりですね。それが正しい場合は、手を挙げて下さい。

さて、あなたは「しこりを見た」と言ってください。そのしこりは見えません。

そうですか、しこりはありませんか？そして、私はあなたを知りません。あなたは神があなたが誰であるか私に言うことができると信じますか？それはあなたを助けますか？それは聴衆を助けるのでしょうか？さて、覚え

ておいてください、その女性は彼女の手を挙げました。手を挙げてください、私はあなたを知りません。神よ私を助けて下さい。パターンソン夫人。そうです。信じますか？

ちなみに、それはあなたの隣に座っているあなたの義母ですよ。信じますか？彼女は祈りたいのです。彼女はその目的のために来たのです。神が私に何が問題なのか教えてくれると信じますか？彼女の問題は彼女の目と耳にあります。それが正しい場合は、手を挙げてください。そうです。

主は生きておられる！主は今も神であられます。

46 ここに座っているてんかん持ちの女性がいます。彼女はてんかんを患っており、婦人系の問題を抱えています。そして彼女の名前はミスウッズです。もしそうならば、立ち上がって下さい。正しいのであれば立ち上がって下さい。私は人生でその女性に会った事はありません。悪魔は出て行きましたよ、姉妹。神を賛美しましょう！「もしあなたが信じるなら。」あなたはただ信じて下さい。

ここに座っている女性がいます彼女はとても弱いのです。彼女は病気です。彼女は病院から来たばかりです。彼女は腹痛を抱えています。彼女の名前はミスキッチンです。立ち上がって、心から信じてください、イエス・キリストはあなたを良くしてくださいます。私の人生で彼女に一度もあったことはない。

胆嚢に問題のある女性がここに居ます。あなたも心から神があなたを癒してくださいと信じていますか？ウイテカー夫人、あなたは心から神はあなたを癒してくださいと信じますか？正しければ、立ち上がって下さい、またあなた方がお互いに知らない同士であれば。

主がここにおられると信じますか？[会衆は喜んで「アーメン」と言います。— 編集。]それは何ですか？それが神の弁護側の証人です。ハレルヤ！オー皆さん、心から信じなさい！それが神の弁護側の証人なのです。

どのように彼を裁きますか？彼が正しいと信じますか？彼の言葉が真実だと信じますか？彼は約束しました！一週間の間ずっと、私はそれについて説教し、聖書の中で、彼がこの時代にこれを行うことを示しました。それが真理だと信じますか？あなたは判断しますか？あなたの判断は？信じますか？

47 ここの向こう側に祈りのカードを持っている人達が通路の真ん中に立っているようにしましょう、ここに、ここのこの列に祈りのカードを得た人達。このように通路の真ん中に立ってください。祈りのカードを持っているそちら側の人々はこのようにその通路に立ってください。向こう側に向かっている人々は、その通路に立ってください。

一番上にあるものは、祈りのカードを持っている人が、前に歩いてきてください。

祈りのカードを持っているこの列にいる人々はそちら側に立ってください。こちら側にいる、祈りのカードを持っている人たちはここの、この通路に立ってください。祈りのカードを持っている人は、ここで、この通路に立ってください。

さて、ここで止めましょう。ほんの数分で反対側に到着します。ラインを形成します。直ぐに降りてきてください。私は…

今、ちょっと待ってください。あなたのいる場所で。ほんの少しの間、あなたがいる場所に立っててください。

48 イエス・キリストが昨日も今日も永遠に変わらないと信じる本当に神を恐れる人が、この教会に何人のミニスターがいると信じていますか。彼の教会への最後の使命は、;これらの印が信じる者に従う、彼らが病人に手を置けば癒される？」でしたね何人のミニスター達がそれを信じていますか？もしあなたが信じるならば、ここに来て、私たちがここに立って祈る間、私と一緒に立ってください。そうすれば、これらの人々が癒されたとき、彼らはブラナム兄弟だけではなかったことがわかるでしょう。それはあなたもなのです。ここに沿って立って、ラインが通るところに二重のラインを作ってください。ああ、何と素晴らしい！神に他に何ができるでしょうか？私は、何も知りません。これの証人となるために、そのミニスター達が来てみて下さい。右に行き、ここにあなたのラインを下にこのように下ろさせてください。

え？[誰かがブラナム兄弟に言いました、「私は彼らを動かすことができません。」— 編集。]え？[私は彼らをここに移動させることすらできません。]大丈夫です。大丈夫です我々がしましょう。

49 さて、マネージャーのボーダー兄弟にこのマイクに来てもらいます。そして、私は彼にそのラインの順番を守ってほしいのです、彼らがこのように来て、その方向に戻って、あなたの席に戻って、来たときに見えるようにしてほしいのです。

わたしの声が聞こえたら、手を挙げてください。

見てください、一番奥にあるものを先に入れてください。この方法で周りに来て、周りを回ります。そして次に行きましょう。祈りながら、ここの牧師たちの後ろをまわって、すぐ後ろに座ってください。それからビリーに、あなたをあちこち動かして、どうやって列に並ぶかを教えてもらいましょう。そして、これが終わったらすぐに、彼らをそのように立ち止まらせ、逆の方向に向かいましょう。

さて、分かった皆さんは、今手を挙げてください。わかりました。さて、あなたがしなければならないこと証言するために、ボーダー兄弟がマイクでここから話します。よし

50 今見て下さい。私がこれをしている理由は、あなたに理解してほしいからです。私はここにいるをこれらの兄弟達を知りません。私はそれらのうちの2人か3人は知っています。彼らはメソジスト、バプテスト、長老派の人達かもしれません。彼らが誰なのか分かりません。私がそう言う必要はありません。わかりますか？さて、皆さんに知っておいて欲しいのは、私が去った後、

ほとんどの場合、伝道者は町に来て、彼はすべてを行います、彼は病気とすべてのために祈ります。わかりますね、そうではありません。私はその絵を避けたいです。

皆さんにイエス様に会ってほしいです。今週、私は彼がここにいることをあなたに示すために最善を尽くしました。そして、あなたが信仰を持っているなら、彼に近づいて彼を得るだけで、あなたは列に来る必要はありません。しかし、あなたがこの聖句、神のご臨在に従いたいなら、あなたは彼の衣に触れたのです。見てください、これらの人々はここに立っています、しばらく前に、天国の神は私が私の人生で彼らを見たことがないことを知っています。そして、私はここから始めることができました、数分で私は失神しました。イエスが、彼女のために神の賜物を使って彼女が弱くなったと知っている人はどれくらいいますか？力がイエスから出たことを知っている人はどれくらいいますか？そして私は罪人です。しかし、イエスは言われました、「わたしはわたしの父のもとに行くから、あなたがたはこれ以上の業をするであろう。」

51 さて、祈りを捧げます。そして、私はこれらのミニスター達に私と一緒に居て欲しいのです。私もここに立って、すべての病人に手を置きます。そして、もしあなたが…

覚えておいてください！聞いて下さい！それを聞いてください！それを信じて下さい！あなたが信じてやって来ない限り、「今、それは永遠に解決される」は起こり得ません。悪化させるだけです。それはあなたの信仰を妨げます。しかし、あなたが私たち彼の僕でなくイエス・キリストのご臨在下にあると信じているのなら、そして、私たちはあなたに手を置くとき、これが真実であると信じていることを証言しているだけです。そして、私たちがあなたに手を置くとき、あなたはそれを信じて喜びここから出て行き、「主よ、感謝します！すべてが解決しました。」決して考えを変えないでください。

覚えておいてください。もう一度引用させてください。よく聞いてください。この場合、あなたの心はあなたの陪審です。そして、これからのあなたの行動は、あなたの判断が何であるかを発信することになります。あなたはここに来て、「さて、私は知りません」と言います、あなたが神を裁いた場所がわかります。彼はあなた方一人一人に裁判にかけられています。彼はここにあなた方の中におられます。彼の言葉はここにあります。彼は御言葉を立証します。あなたはここにおられる。彼は、彼が私に裁判にかけられているのではなく、あなたに裁判にかけられています。私は彼を信じています。彼はあなたに裁判にかけられています。そしてあなたが彼を信じるなら、そしてあなたが彼の御言葉に忠実に彼を裁くなら…

今、彼らはラインをまっすぐにしようとしているので、彼らは周りに形成されていますね。ただ、私は彼がそれをまっすぐにするまで待っているところです。ただ右側に移動して、長い列を形成して下さい。そして、あなたが出て来るときと同じ来た道にまっすぐ戻ってください。

52 もしあなたが彼を信じていたら、何かが起こるでしょう。覚えておいてください、今、これらミニスター達の誰にも力はなりません。私に力はなりません。どんな人にも人を癒す力はなりません。しかし、私たちはこれを行うために神からの権威を頂いています。私たちには力がありません。私たちには権威がありますここに私たちの権威、神の言葉があります。そしてイエス・キリストのご臨在は彼がここにいることを証明しているのです。何ですか？みなさん全員が癒されるべきです！

さて、一つの祈りを捧げる間、皆さん頭を下げましょう。そしてボーダー兄弟がここに立って、歌を導き、人々を導きます。今、あなた方がやって来た時に、祈って信じなさい。

ミニスターの兄弟達、全員が集まって下さい。私がこれをした理由がわかります。私が去るとき、あなたの会衆はまた、癒されるこれらの人々を知っています、あなたもまた神の僕です。それはただ一人ではありません。神の僕は一人だけではありません。彼は何千もの僕を持っています、彼らのすべてがそれを信じるでしょう。頭を下げましょう。あなたは病人のために祈る権利があります。私、ロバーツ、または別の誰かと同じです。

53 天のお父様、再び心から感謝します。この人々の思いを私は知っています。あなたがこれをみことばに入れることにより義化されます。私たちはそれがうまく働くのを見てきました、そして私たちはそれが真実であることを知っています。そして、私たちはそれがすべての人に有効であることを知っています。そして、私たちはあなたがここにおられることを知っているこの期間に、主よ、私たちはあなたに我々の魂を整えて下さるように祈っています。あなたは答えて下さいました。あなたはあなたの御言葉を私たちに語られました。あなたはここにおられます。

さて、主よ、私たちに油を注がれますように。私たちがこれらの病人に手を置いたとき、今日の午後、この雨の中でかわいそうな病人がここに座っています、すべての人が癒されて、家に帰って元気になりますように。神が約束されたので、「彼らが過去の様でないものと呼ばれますように」と言うように彼らがアブラハムのようになりますように。そして、あなたが言われたこの一言、「もし彼らが病人に手を置かならば、彼らは癒される。」あなたは彼らとその時即座に回復するとは決して言われませんでした、しかしあなたは彼らがそれをするだろうと仰せられました。主よ、そして私達はそれを信じています。主よ、我々がこの集会をあなたの御手にゆだねるゆえに、すべての人がそれを信じるのを助けてください。イエス・キリストの御名によって、私達はあなたの戒めに従います。アーメン。

54 さて、プレイヤーラインを始めましょう。ボーダー兄弟、祈りのカードを取って下さい。[ブラナム兄弟とミニスターたちはプレイヤーラインにいる皆のために祈ります—編集]

[テープ上の空白のスポット—編集。]…信じますか？[会衆は喜んで「アーメン」と言います。]主があなたを祝福しますように。

私がミニスターの兄弟たちと手を取り合ったのは、あなた方の何人かも苦しんでいたからです分かりますよね。そして、あなたは他の人たちのために祈るためにここに出て、そして言うまでもなく、それは正しくありません。私達は、私たちが手を取り合ったとき、神がそれを称えられたと信じています。

そして、ここ、今、ここです。集会に出席できなかった人々の為です。さて、これらのハンカチのために祈りましょう。

天のお父様、私達は聖書の中で、「彼らは聖パウロの体、ハンカチ、エプロンから取られた」と教えられています。私達は聖パウロではありませんが、あなた今もイエスでおられます。そして、私達は神様、あなたがこれらのハンカチを通してあなたの祝福を送り、彼ら全員を癒して下さるように祈ります。主よ、あなたの栄光のために彼らを元気にして下さい。イエス・キリストの御名によって、私達は祈ってそれらを送ります。アーメン。

55 私はこれを言いたいのです。あのラインを通り抜けると、私は女性と男性が赤ちゃんを抱いているのを見ました、そして彼らは濡れていました。私のことを覚えていて下さい、私の牧師の兄弟たち。今から数週間後、ここで素晴らしいことが起こるのを見出したのです。彼らは癒されます。私は彼らの90パーセントが回復すると言います。そうなのです。ああ、それは…私はそのような信仰を感じた経験がありません。本当に素晴らしかったです。私が見ているあなた方は…今すぐ行動して、続けて、それが終わったように行動してください。たとえあなたがそれを感じなかったとしてもです。諦めないでください彼は決して「あなたはそれを感じましたか？」とは言われませんでした。彼が言われたのは、「あなたはそれを信じましたか？信じましたか？」と言われたのでした。そして私達はそれを信じています。そして、彼は今ここにおられます、そして私達は彼を与えます—私達は彼がされたすべてのことのゆえに彼に賛美と栄光を捧げます。

56 そして、親愛なるクリスチャンの友人たち、私は彼らが数分でこの集会を終えることを知っています。そして私はあなた方にこれを言いたいのです。河のこちら側でもうあなたに会わないのなら、同じ福音と同じ事とそこにいる時にあなたに会いましょう。さて、今日の午後あなたが受け入れたことは、あなたの心があなたの陪審員であることです、それを覚えておいてください。それは決断を下して決心をしたのです。

今、あなたはただ活動をし続けます。君が麻痺して動けなくても構わない。ただそれを信じ続けてください。彼は言われました、「彼らは癒される!彼らは癒される!」とそれが証人の言葉です、今日のすべての証人。聖書を通してずっと、彼は…彼が何か自然に起こるだろうと言わなかったなら。しかし、この場合、「彼らは癒される」それは手が置かれたことに対してなのです。さて、ビジョンが起こって、「これはある時、ある特定の時に起こるだろう」と言われたら、彼はその時を指定されるのです。しかしこの場合、彼は「彼らは癒される」と言われました。心から信じなさい。一緒に一度歌いましょう。

また会う日まで、また会う日まで、神の  
守り、イエスの足元でまた会う日まで、  
また会う日まで、また会う日まで、  
神は私たちが再び会うまであなたと共におられます!

57 さて、前に居るあなたの近くの誰かと握手しましょう、「神が祝福されますように、クリスチャンの友」と言いましょう。動かないでただそこに立って、周りの人と、握手をして下さい。「神の祝福がありますように、クリスチャンの友。」神の祝福がありますように。神の祝福がありますように、兄弟。神はあなたを祝福します、兄弟。神の祝福がありますように。神の祝福がありますように、ロイ。

さて、キリストに手を挙げて歌いましょう。  
また会う日まで! (目を閉じて、手を挙げましょう。)また会う日まで!  
イエスの足元で会うまで!



[www.messagehub.info](http://www.messagehub.info)

伝道者

ウィリアム・マリオン・ブランナム

"...第七の御使いが吹き鳴らそうとしているラッパの音が響くその日には..." 黙示録 10:7